

課題4 都市部・中山間地域の課題

都市部の渋滞

県内には主要渋滞ポイントが58箇所あり、県内産業活動などに多大な影響を及ぼしており、早急な渋滞対策が必要となっています。

広島県の主要渋滞ポイント数
58箇所



中山間地における集落維持の深刻化

過疎化・高齢化が進行する中山間地域では、合併による行政区域の拡大もあり、ライフラインとしての道路の役割が重要となっています。

新市町中心地30分交通圏



新市町中心地30分交通圏

区分	カバー率	備考(カバー/全体)
人口ベース	77.0%	221.6万人/287.7万人
面積ベース	65.8%	5,577km ² /8,477km ²



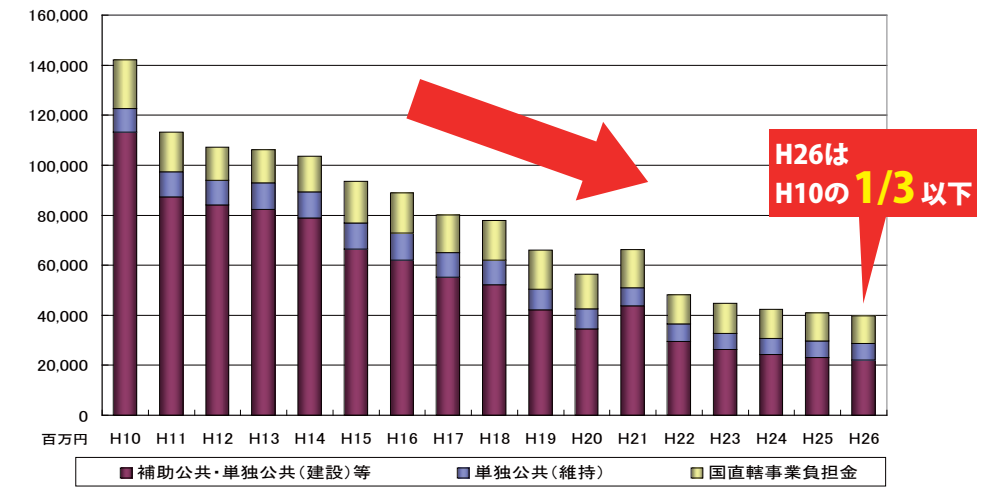
▼凡例
 - 新市町境界
 - 小学校区境界
 ● H22年度末新市町中心地30分交通圏
 ● 新市町の市役所・町役場

課題5 限られた予算と既存施設の有効活用

厳しい財政状況

厳しい財政状況の中、設計・施工・維持管理までの徹底したコスト削減を図ると共に、地域の実情に応じ、既存施設の有効活用を図ることが必要となっています。

道路事業費の推移



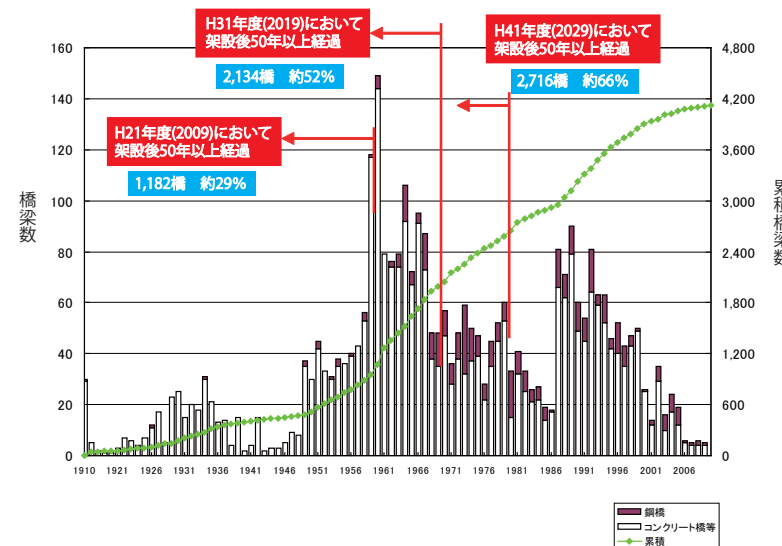
※H24以降は中期財政健全化計画等に基づく試算

課題6 更新時代への対応

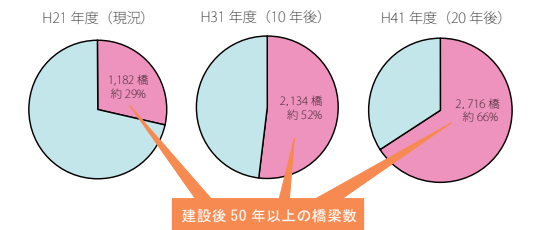
道路ストックの急激な老朽化

今後の集中的な更新時期の到来に備え、計画的・効率的に予防保全を行なうアセットマネジメントの推進が必要となっています。

建設年度別の橋梁数分布



建設50年以上の橋梁箇所数の増加



塩害による主桁断面減少

塩害により、鋼材が腐食し、板厚が減っている。



(国) 2号（尾道市新浜）鋼橋 橋長18.0m 1967年供用

広島県が管理する橋梁は平成21年度末現在で4,118橋あります。このうち、建設後50年を経過する高齢化橋梁は1,182橋で、全体の約29%を占めています。今後20年後には、この割合が約66%を占め、老朽化した橋梁が急速に増大します。